

## 銚子市外川漁港海業推進事業計画策定支援等業務に係る公募型プロポーザル 審査及び評価基準

銚子市外川漁港海業推進事業計画策定支援等業務に係る公募型プロポーザル方式選考については、次のとおり審査及び評価を行うものとする。

### 1 評価の区分と評価者

提案事業者から提出された事業提案書等を参考としたプレゼンテーションの内容により、銚子市外川漁港海業推進事業計画策定支援等業務に係る公募型プロポーザル選考委員会(以下「選考委員会」という。)の委員が採点する。

### 2 採点方法

事業提案書等については、以下の着目点により総合的に評価するものとする。

#### 【評価項目(1、2)の採点】

〈法人の業務実績〉

1件 ----- 3点  
2～4件 ----- 6点  
5件以上 ----- 10点

〈配置技術者の業務実績〉

0件 ----- 0点  
1件 ----- 3点  
2～3件 ----- 6点  
4件以上 ----- 10点

#### 【評価項目(3～10)の採点】

以下の①評価係数を②評価基準に定める配点に乗じて行うこととする。また、評価、加点方式により行うものとする。ただし、評価項目10(見積価格)についてはこれによらず、相対評価とする。

#### ①評価係数

評価	基準	評価係数
A	特に優れている	1.0
B	優れている	0.8
C	普通	0.6
D	やや不十分	0.4
E	不十分	0.2

②評価基準

【評価基準1】

評価項目		評価の視点	配点
業務実施体制	法人の業務実績	1 ・同種業務の実績を有しており、業務内容が本業務の実施目的の達成に有効であると認められるか。	10
	配置予定技術者の業務実績等	2 ・配置予定技術者は、本業務の履行に対し十分な実績を有し、役割分担の明確さや、連携の体制が十分であるか。	10
計			20

【評価基準2】

評価項目		評価の視点	配点
事業提案書	全般的事項	3 ・提案内容が具体的でわかりやすく、実効性の高い提案がなされているか。	10
	地域特性の把握	4 ・銚子市の地域特性や水産業の課題を的確に想定した提案がなされているか。	10
	サウンディング調査等の手法	5 ・調査にあたり、事業の PPP/PFI の活用に向けたノウハウを生かした提案をしているか。また、地元事業者を対象として含めた提案をしているか。	10
	課題の整理	6 ・多様な主体の意見を広く集約するなど、効果的な会議運営等について提案されているか。	10
	独自性	7 ・仕様書等に定めるものに加え、本市にとって有益な独自の提案があるか。	10
	スケジュール	8 ・業務の実施スケジュールが具体的かつ的確に示されているか。	10
プレゼンテーション	9 ・分かりやすく、説得力があるか。 ・取組意欲が高く、熱意を感じられるか。	10	
価格	10 ・見積価格の相対評価とし、最低見積価格/当該参加者の見積価格×10 点で配点。	10	
計			80

### 3 審査及び評価の方法

選考委員による評価点を合計し、その集計結果を踏まえたうえで、選考委員会において交渉優先順位を決定する。

なお、応募事業者が1事業者であっても審査及び評価を行い、合計点満点の60%以上である者は、契約候補者として選定する。

### 4 その他

(1) 審査及び評価の過程において、提案事業者から提出された書類、またはプレゼンテーションの内容に不明な点があった場合には、当該事業者に質問し、その回答を得たうえで判断するものとする。

(2) 本基準に定めのない事項については、選考委員会の委員長の判断によるものとする。

以上